記載例

農地法第３条の３の規定による届出書

令和〇年〇〇月〇〇日

伊勢原市農業委員会会長　殿

住　所　　伊勢原市田中３４８番地

氏　名　　伊勢原　太郎

連絡先　　０４６３－９４－４７１１

下記農地（採草放牧地）について、　相続　により　所有権　を取得したので、農地法第３条の３の規定により届け出ます。

記

1　権利を取得した者の氏名等

氏　　名	住　　所	国籍等	
			在留資格又は特別永住者
伊勢原　太郎	伊勢原市田中３４８番地	☑日本 ☐　その他 （　　）	

在留資格はその活動内容を記入。

2　届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積(㎡)	備考
	登記簿	現況		
伊勢原市田中〇〇〇〇番	田	田	１０００	
伊勢原市田中〇〇〇〇番１	畑	畑	５５０	
伊勢原市伊勢原〇丁目〇〇〇〇番	田	畑	９１０	
以下余白				

六筆以上の場合は、（別紙）に記入してください。

3　権利を取得した日

令和〇年〇〇月〇〇日　※被相続人が亡くなれた日

4　権利を取得した事由

［伊勢原〇〇死亡に伴う相続により取得］

5　取得した権利の種類及び内容

権利の種　類	現在の耕作の状況	使用収益権の設定（見込み）の有無	その他
所有権	耕作中	無し	

6　農業委員会によるあっせん等の希望の有無

希望する　・　希望しない

どちらか〇で囲んでください。

（記載要領）

1　本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。

2　届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。

3　法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。

4　権利を取得した者が連名で届出をする場合は、届出者の住所及び氏名をそれぞれ記載してください。また、記の１の「権利を取得した者の氏名等」は必要に応じ、行を追加をしてください。

5　国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第３０条の４５に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあっては在留資格、特別永住者にあってはその旨を併せて記載してください。法人にあっては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国内法人の場合は、「日本」）を記載してください。※外国籍の方は、住民票の写し、在留カード、在留資格認定証明書などの提示が必要となります。

5　記の２の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。

6　記の４の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割、包括遺贈及び相続人に対する特定遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。

7　記の５の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。また、共有物として農地又は採草放牧地の権利を取得した場合であって、届出者以外にも共有者がいるときは、その人数を記載してください。なお、人数がわからない場合は、その旨を記載してください。

8　記の６の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。

9　添付資料：登記全部事項証明書（写し可）または、遺産分割協議書の写し。
　なお、記１の住所と登記簿に記載されている住所が異なる場合は、住民票（写し可）。